

電波時計(デジタル目覚まし時計)取扱説明書

～製品の特長～

- 標準電波を受信してカレンダーと時刻を自動修正
- 温度・湿度・注意報を表示

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元 **リズム時計工業株式会社**
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

(Y1204)

※印は販売店記入

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路など)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース類)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

お問い合わせ先 お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

お問い合わせに際しては、製品番号(型番)「8RZ121」をお伝えください。

This product is intended for the Japanese market.

Service and technical support for this product are available only within Japan.

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人の危険や損害を未然に防ぐためのものです。

必ず守ってください

図記号の説明 ◎は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

●は、指示する行為を必ずすることを示しています。

△警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

● 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
必ず守る 万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

● 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
禁
止 ●電池に傷をつけたり、分解したりしない。●電池をショートさせない。
●電池を充電しない。 ●加熱したり、火の中に入れたりしない。

● 電池から液漏れが起きたときは、素手でさわらない

●目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。

アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。

●漏れた液に直接触れないでください。

ゴム手袋をして電池をはずし、漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

△注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容

● 電池の+/-を正しく入れる
必ず守る 逆向きに入れると電池の液漏れ、発熱、破裂により、故障やけがの原因になります。

● 強い振動や衝撃を与えない
禁
止 故障や破損の原因になります。

● 下記のような場所では使わない
禁
止 品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。

●直射日光が当たる所。
●温風ヒーターなど乾燥した風が当たる所。
●温度が+50°C以上の所。
●温度が-10°C以下の所。
●ほこりが多く発生する所。
●強い磁気を発生させる機器のそば。

電池・時計の廃棄

●お住まい地区自治体の指定に従ってください。

●電池と時計を分別して廃棄してください。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。

●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

静電気の影響について

静電気の影響により正常に機能しなくなることがあります。このようなときにはリセットボタンを押してください。

照明の明るさの変化について

明るさは、使用時間の経過とともに低下します。これは、光源として使用しているLEDの特性によるものです。周囲の温度などに影響を受けますが、2~3年で初期の明るさの70%程度になります。

明るさが低下しても、他の機能や性能には影響しませんので、そのままご利用いただけます。

設置するときの注意

転倒を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

おもな製品仕様

使用温度範囲 -10～50°C *結露しないこと
液晶表示可読温度範囲0～40°C
時間精度 標準電波受信成功直後の表示精度 ±1秒
標準電波を受信しない場合
平均月差±30秒 (常温中のクオーツ精度)
使用電源 AC電源アダプター
定格入力電圧 AC 100V, 50/60 Hz 10VA
定格出力電圧 DC 4.5V
定格出力電流 200mA
停電補償電池 単4形マンガン乾電池 JIS規格 R03 3個
電池寿命 約8ヵ月 ①日当たりアラームを30秒、照明6秒使用
電池交換時期 あり 電池マーク表示
お知らせ機能
標準電波 標準電波受信により自動時刻修正
受信局 福島局/九州局 自動選択
受信ON/OFF ボタン操作で切り替え可能
受信回数 8回/日
受信開始時刻 1時～4時、13時～16時の各時間帯の16分40秒から受信開始

(注)1 電池寿命は、AC電源アダプターを使用しないで、電池単独で使用したときのものです。
(注)2 %RHは相対湿度の単位です。天気予報などでは、単に%を用いることが多いです。
※液晶はその特性上、0°C以下になると表示反応が遅くなり、表示が薄くなることがあります。40°C以上になると表示が濃くなったり、ムラになたりすることがあります。
※液晶表示部は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなることがあります。
※製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
付属品 8RZ121 1個 単4形マンガン乾電池 3個 取扱説明書 保証書 本書
AC電源アダプター 1個 単4形マンガン乾電池 3個 取扱説明書 保証書 本書

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参ください。無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

※品名・型番 8RZ121

※保証期間 お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様 ご氏名 _____ 様

ご住所 _____

T E L () -

※販売店印 (所在地、店舗名、電話番号)

※印は販売店記入

●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載しております。

●この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.

●ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。

2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。

3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。

4. お客様のお手元に渡ってからお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。

5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。

6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。

7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)

8. 電池の交換

※ 送料・出張料は、実費をいただきます。

AC電源アダプター ご使用上の注意

△警告

電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

定期的に点検する

1年に一度は、AC電源アダプターとコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、電源アダプターやケーブル、プラグが破損しているのに気づいたら使用を中止してください。お買い求めの販売店または弊社お客様相談室にご相談ください。

分解禁止

分解したり改変しない 火災や感電、故障の原因になります。

落としたりして衝撃を与えない

故障や破損の原因になります。

注意

コンセントからAC電源アダプターを抜くときにケーブルを引つ張らない

プラグを持つ 感電や火災の原因になります。

必ずAC電源アダプター本体を持って引き抜いてください。

禁止

たこ足配線をしない 異常発熱や火災の原因になります。

禁
止

ケーブルが破損して、感電や火災の原因になります。

製品やAC電源アダプターから発熱・煙・異臭などがあるときには、直ちにA/C電源アダプターをコンセントから抜き、使用を中止する

感電・火災の原因になります。

△注意

長期間使用しないときや落雷のおそれ

があるときは、コンセントと製品からA/C電源アダプターを抜く

感電や火災、故障の原因になることがあります。

禁
止

通電中のAC電源アダプターに長時間皮膚がぶれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

●電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

●プラス (+)、マイナス (-) を間違えない。

●古い電池と新しい電池を混ぜない。

●種類の異なる電池を混ぜない。

●時計が動いていても定期的に交換する。

●长期間使用しないときは電池を取り外す。

●時計が止またらすぐに電池を取り外す。

●電池に表示されている使用推奨期間内に使う。

●電池を新しくするときは、全部取り替える。

電池の種類について

●本製品は電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。

●アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。

●アルカリとマンガン乾電池の混在使用は液漏れの原因となりますのでやめください。

●一般に充電の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

●一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなことがあります。

(例: Panasonic オキシライド乾電池)

電池の寿命について

●付属の電池は、工場を出荷するときに入っていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

●使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなることがあります。

●買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなることがあります。

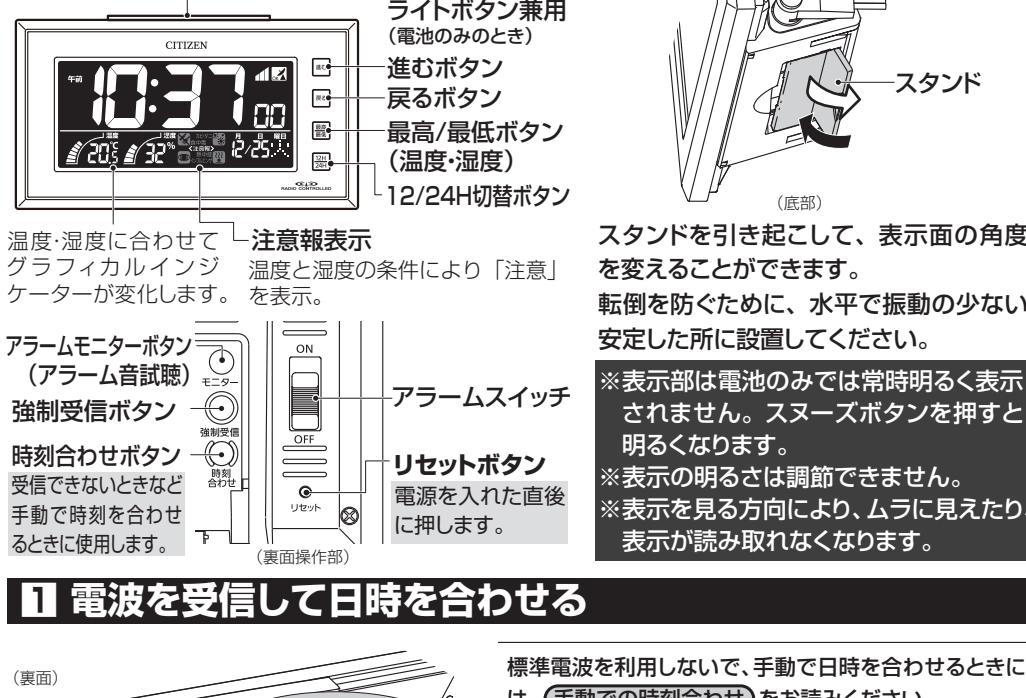
電波時計について

電波時計とは

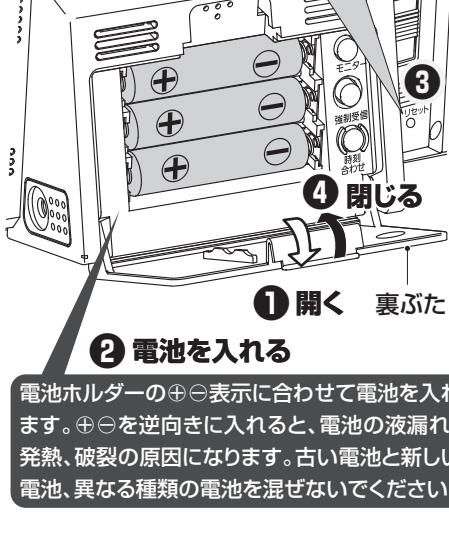
電波時計は、正確な時刻およびカ

各部の名称とやくわり

図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



1 電波を受信して日時を合わせる



電池ホルダーの $\oplus\ominus$ 表示に合わせて電池を入れます。 $\oplus\ominus$ を逆向きに入れる、電池の液漏れ、発熱、破裂の原因になります。古い電池と新しい電池、異なる種類の電池を混ぜないでください。

【受信の流れと表示】

電池のみのときは、表示が読み取りにくいので、確認するときはスヌーズボタンを押してください。

リセットボタンを押した直後



〈受信開始〉



受信マーク (受信中点滅)

※電池を入れた直後およびリセットボタンを押した直後は、2010年1月1日、午前12:00、アラーム時刻は午前6:00に設定されます。

受信マークの変化 (電波サーチ機能)

電波の状態により変化します。

受信できない → 受信しやすい

① ② ③ ④

チェック!

1~2分経過しても①または②の受信状態が続く場合は受信できません。場所を変えてリセットボタンを押し、再度受信を開始させてください。

アドバイス

テレビ、蛍光灯などの家電製品やパソコンなどのOA機器からのノイズにより、電波を受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。このようなときは、場所を変えてからリセットボタンを押し、再度受信を試みてください。

標準電波を受信できない場合

●朝までそのままにしておく

一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておくと受信できる可能性が高くなります。

●場所を変える/受信をやり直す

電波の受信しやすい窓ぎわや、取扱説明書の日本地図を参考にして、時計の正面または裏面が電波の送信所に向かって置く、リセットボタンを押して結果を確認します。

電波を受信できない場合は、下記の操作で日時を合わせてご使用ください。

手動での時刻合わせ 受信できないときや任意の日時に合わせるとき

操作例を参考にして、西暦年、月、日、時刻(時、分)の順に設定してください。

年月日、時刻(時、分) - ボタン操作

操作例: 2012年12月25日 午前10:37に合わせる

① 時刻合わせモードにする

時刻合わせボタンを西暦年が点滅するまで、約2秒間押し続ける。

② 西暦年

年を進むまたは戻るボタンで2012に合わせて、時刻合わせボタンを押す。

③ 月

月を進むまたは戻るボタンで12に合わせて、時刻合わせボタンを押す。

④ 日

日を進むまたは戻るボタンで25に合わせて、時刻合わせボタンを押す。

⑤ 時

時を進むまたは戻るボタンで10に合わせて、時刻合わせボタンを押す。

12時間表示のときは、午前/午後の表示に注意して合わせてください。

⑥ 分(秒)

分を進むまたは戻るボタンで37に合わせて、このとき秒は、進むまたは戻るボタンを押すたびに00に設定されます。

⑦ 時刻合わせボタンを押すと終了します。

●アラーム状態およびアラーム時刻が点滅しているときは、時刻合わせボタンを押しても、切り替わりません。

●約30秒間ボタン操作をしないと、表示されている日時に設定して、手動時刻合わせを終了します。

●電波受信機能が「ON」の場合、手動で時刻合わせをして、自動受信を行なう。受信に成功すると自動的に日時を修正します。

●電波受信機能のON/OFF操作 参照

●時間精度は、平均月差±30秒のオーバー精度になります。

●アラーム状態およびアラーム時刻が点滅しているときは、時刻合わせボタンを押しても、切り替わりません。

●約30秒間ボタン操作をしないと、表示されている日時に設定して、手動時刻合わせを終了します。

●電波受信機能が「ON」の場合、手動で時刻合わせをして、自動受信を行なう。受信に成功すると自動的に日時を修正します。

●電波受信機能のON/OFF操作 参照